

衛生管理者 - インプットアウトプットテキスト(共通)

テキスト名	該当ページ	訂正前	訂正後	追加日
アウトプット テキスト	P3 問8 選択肢(1)	〈テキストの間違い〉 (1)血色素および赤血球数の検査	(1)血色素および赤血球数の検査	
アウトプット テキスト	P4 問14(4)	〈講義説明の間違い〉 2か月ではなく1か月以内に1回	2か月ではなく6か月以内に1回	
アウトプット テキスト	P20 問77 選択肢 (5)	〈テキスト・講義画面の間違い〉 解答選択肢 (5) が (1) と同じ内容になっている	(5) A短い B有機溶剤代謝物 C排尿 を削除してください	2018/11/9
インプット テキスト	P10 【1】 総則 (1)目的の図	〈テキストの間違い〉 危害防止基準の確率	危害防止基準の確立	
インプット テキスト 第1部	P21 【9】 健康診断 表の右項目：定期健康診断	〈テキストの間違い〉 ④胸部エックス線検査および喀痰検査 「喀痰検査」が赤字で省略不可で表記されている	喀痰検査は省略可のため黒文字となる	2018/5/10
インプット テキスト 第1部	P22 【11】 労働者死傷病報告書	〈講義画面・説明の間違い〉 ※派遣事業の場合の労働者死傷病報告は・・・所轄公共職業安定所長に提出しなければならない。	テキスト記載が正しい ※派遣事業の場合の労働者死傷病報告は・・・所轄労働基準監督署長に提出しなければならない。	
インプット テキスト 第1部	P29 【2】 労働時間、休憩及び休日 (4)時間外勤務の例外	〈講義説明の間違い〉 3番目の● ●監視又は断続的労働に従事する労働者・・・ 「断続的」 → 講義で「継続的」と説明している	テキスト記載が正しい ●監視又は断続的労働に従事する労働者・・・	2018/8/8
インプット テキスト 第2部	P43 【2】 脳・心臓疾患 (1)脳疾患●脳卒中の②、③	〈講義画面・説明の間違い〉 ②くも膜下出血【出血性】 ③脳梗塞（以下の2種類）	テキスト記載が正しい ②くも膜下出血【出血性】 ③脳梗塞（以下の2種類）【虚血性】	
インプット テキスト 第2部	P52 【1】 労働衛生管理統計 口 負傷休業日数率の計算式	〈テキストの間違い〉 疾病休業延日数/在籍労働者の延所定労働日数×100	負傷休業延日数/在籍労働者の延所定労働日数×100	
インプット テキスト 第2部	P53 【2】 統計学の基礎的用語 過去問の表	〈テキストの間違い〉 スクリーニング検査結果 陰性、疾病無し：数値 975	スクリーニング検査結果 陰性、疾病無し：数値 795	
インプット テキスト 第4部	P84 [参考] の解説内 P85 【5】 化学物質のリスクアセスメントの2行目	〈テキストの間違い〉 テキストの表記「MSDS」 講義画面の表記「SDS」	講義画像が正しい 「SDS」※現在はこの表現に統一されている	
インプット テキスト 第4部	P88 【8】 特殊健康診断 (1)特殊健康診断一覧の表	〈講義説明の間違い〉 【健康診断名】 特定化学物質業務の 【保存年数】を「3年」と解説している	テキスト記載の通り30年が正しい 【健康診断名】 特定化学物質業務の【保存年数】30年	
インプット テキスト 第4部	P88 【8】 特殊健康診断 (2)特殊健康診断の対象外	●「酸素欠乏危険場所」と「メタノールを扱う業務」 覚え方！サ（酸素）メ（メタノール）の診断は対象外	●「酸素欠乏危険場所」 ※メタノールを扱う業務は有機溶剤等に該当するため 覚え方も含めて削除してください。	2018/12/21
インプット テキスト 第4部	P114 【3】 作業環境改善 (1)作業手順	〈テキストの間違い〉 手順の2番目と3番目が反対 手順1：原料の代替物への転換 使用・製造禁止 手順2：作業工程の見直し 例)粉じん作業の湿式化 手順3：設備の密閉化・自動化 装置内をわずかに負圧	手順1：原料の代替物への転換 使用・製造禁止 手順2：設備の密閉化・自動化 装置内をわずかに負圧 手順3：作業工程の見直し 例)粉じん作業の湿式化	2018/10/24
インプット テキスト 第4部	P115 【4】 排気 (3)排気効果の高い順と各型式	レシーバー式の型名が間違い ④側方吸引型 ⑤ルーバー型	④ → ⑦キャノピー型 ⑤ → ⑧グラインダー型	2018/12/21